学校便り

宇栄原っ子

７月号　2018.7.2
校長：儀間　稔
教頭：與那嶺美奈子

平 和 学 習



６月は、「慰霊の日」にちなみ、平和を考える月間として、様々な活動に取り組みました。

６月１３日には、戦争体験者である上原美智子さんを講師に招き、戦争体験談を語っていただきました。

「戦争で壕に隠れていたら、赤ちゃんが泣いたので壕から出なければならなかった」とか、「逃げている時、亡くなったお母さんの側で子どもが泣いていても、誰も構わなかった。戦争では、逃げたり生きるのに精一杯で、自分だけのことをだけを考えるようになり、人間らしさがなくなる。」等、戦争の悲惨さを伝えてくれました。

また、講話の前には、６年生が詩の群読をしたり、力強く「平和の鐘」を合唱しまし、平和を祈る気持ちを発信しました。

集会の最後には、各学年から平和宣言も発表されました。学年によっては、各学年掲示版にも個人の平和についてのメッセージが掲示され、そこには「命を大切にするためにいじめがないようにする」「人に優しくする」「みんなと仲良くする」等、学年に応じた考えで「平和」について、表現されていました。人と思いやりの心をもって接するやさしい宇栄原っ子になってほしいと思います。









旧海軍司令部壕慰霊祭に参加

慰霊祭に参加

６月１３日に６学年代表が、旧海軍司令部壕慰霊祭に参加し、詩の群読や献花中に「月桃の花」を合唱しました。

参列した遺族の方々からも「とても感激しました。ありがとう。」と直接、感謝の言葉をいただきました。

学校だけでなく、地域の行事に参加することで、平和への願いを深めるだけでなく、６年生の成長を感じることができました。

ＰＴＡ作業

ＰＴＡ作業の際には、休日にもかかわらず多くの保護者にご参加いただき、ありがとうございました。宇栄原小学校は緑に囲まれているのは良いことだと思いますが、雑草が生い茂り、足を踏み入れにくいところもあります。今回は、そういった箇所を中心に草刈りを行っていただきました。とてもきれいになり、虫除けやハブ除けになりました。次回は運動会前に行う予定になっておりますので、よろしくお願いいたします。



不審者対応避難訓練

６月の後半に他府県で、刃物と拳銃を持った不審者が小学校内に侵入したという事件がありましが、宇栄原小では、毎年不審者対応の避難訓練を実施しております。今年度は外階段から４年１組に不審者が侵入したとの想定で、訓練を実施しました。合図によって男子職員が現場に駆けつけ、犯人と対峙し、警察に引き渡すところまで行いました。子ども達は、放送に従い、体育館へと避難を完了しました。警察官からは、職員の対応や子ども達の避難などについて良好との評価を得ました。もちろん実際には起こらないことがいいですが、不測の事態に備え、しっかり訓練は続けたいと思います。



７月の主な行事

１日（日）	PTA バレーボール大会
３日（火）	異文化交流（３・４年）
５日（木）	読み聞かせ
	情報モラル教室（2 校時）５・６年
６日（金）	委員会活動（６年）
10 日（火）	児童朝会
11 日（水）	那覇教育事務所訪問
12 日（木）	読み聞かせ
	非行防止教室
	3 校時・・1~3 年
	4 校時・・4~6 年
	修学旅行保護者説明会
13 日（金）	クラブ活動
	自然教室保護者説明会
16 日（月）	公休日（海の日）
17 日（火）	職員会議
18 日（水）	学年朝会
	部活動連絡会
20 日（金）	１学期前半終了
	お話朝会
23 日（月）	個人面談（字宇栄原・校区外）
24 日（火）	個人面談（宇栄原 4･5 丁目）
25 日（水）	個人面談（字小禄）
26 日（水）	個人面談 （小禄 1~4 丁目）
27 日（水）	備品整理
30 日（月）	消防訓練（初期消火）

校章の意味

校長講話の朝会で、校章の意味について話をしました。宇栄原小学校の校章は、昭和４７年の開校の際に児童や職員から図案を募集し、当時の教頭先生がデザイン化したそうです。白黒だとわかりづらいですが、次のような意味があります。

ペン・・・学校を表す
緑の輪・・緑に囲まれた平和の学園
結び・・・和気あいあいとした手
つばさ・・力強く大きい羽ばたき

つまり「平和の緑の学園の中で、手と手をとり、仲良く元気よく育ち、世の中に大きく羽ばたいていく子ども達になってほしい」という意味です。子ども達には、そのような意味の込められた校章に誇りをもってもらいたいと思っています。